

BE PLAYFUL

2022年12月1日(木)

13:00 ~ 14:30 (12:00 開場)

令和4年度

山口県立大学全学客員教授特別講義

山口県立大学同窓会桜圃会 第43回公開講座

上田 信行 先生

繋がりのなかで学ぶ

僕の「学びとメディア」ストーリー

【会場】山口県立大学 講堂 (桜圃会館)

入場無料 要申込



全学客員教授特別講義のご案内

令和4年度全学客員教授・上田信行先生は、アメリカでの留学時代に、構築主義学習を提唱したシーモア・パパートや、学びにおける他者からの支援の重要性を説いたレフ・ヴィゴツキーらの理論にインスピレーションを受け、「環境／他者」を軸にした独自のラーニング・プログラムを多数開発・実践されてこられました。

こうした長年の探究の成果は、人の考え方をポジティブにし「ワクワクする」学びのスタイル[プレイフル・ラーニング]へと結実します。

モットーは「夢中になって楽しむなかこそ学びがある」。これは革新的でオルタナティブな学びとして注目され、ICC (NTT インターコミュニケーション・センター) など、各地の先進的な文化交流拠点を中心に拡大しました。近年では、2025年大阪万博パビリオン・クリエイターチームにも参画されています。

今後もその多彩なご活躍から目が離せない上田先生ですが、今回、「繋がりのなかで学ぶ」と題し、ご自身が出会われた様々な人々や出来事について、「繋がりの物語 -Everything is connected!」としてレクチャー頂きます。



上田信行先生のプロフィール

同志社女子大学名誉教授、ネオミュージアム館長。1950年、奈良県生まれ。
同志社大学卒業後、『セサミストリート』に触発され渡米し、セントラルミシガン大学大学院にて M.A.、ハーバード大学教育大学院にて Ed.M., Ed.D. (教育学博士) 取得。専門は教育工学。
プレイフルラーニングをキーワードに、学習環境デザインとラーニングアートの先進的かつ独創的な学びの場づくりを数多く実施。1996~1997 ハーバード大学教育大学院客員研究員、2010~2011 MIT メディアラボ客員教授。
著書に『協同と表現のワークショップ：学びのための環境のデザイン』（2010, 共編著、東信堂）、『プレイフルラーニング：ワークショップの源流と学びの未来』（2013, 共著、三省堂）、『発明絵本 インベンション!』（2017, 翻訳、アノニマ・スタジオ）、『プレイフルシンキング決定版：働く人と場を楽しくする思考法』（2020, 宣伝会議）、など。上田先生のウェブサイト <https://nobuyukiueda.com>

申込み・お問い合わせ先

【申込方法】 本学ウェブサイトの申込みフォームからお申込みください。

URL: https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/form/index.php?event_id=140

【申込期間】 11月1日(火) 9時~ 11月24日(木) 17時

【定員】 300名(先着順)

【お問合せ】 山口県立大学 地域共生センター TEL 083-928-3495 (平日9時~17時)

QRコードから
お申込みできます



新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

- 当日はマスクを着用してください。
- 受付時に検温を行います。37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方は受講できません。
- 手指のアルコール消毒、手洗いの徹底にご協力をお願いします。
- 会場内は常時換気を行い、座席は間隔を充分確保した上で設定しています。

会場アクセス

JR 山口線
宮野駅下車 徒歩 20分

防長バス
県立大学前下車 徒歩 15分

